



「山の日」イベントに参加しました

8月11日の「山の日」、剣山で「NPO法人剣山クラブ」と「南つぎ地域活性化協議会」の両ボランティアと小中学生が高山植物を楽しみながらの体験登山が行われ、山頂では環境保全の大切さを学ぶエコ講座が開かれました。

その後、徳島県を代表する観光資源のである阿波おどりが地元の「笹連」により披露され、参加者全員踊りに酔いしれました。午後からは、徳島署長が飯泉徳島県知事に国有林内の下山ルート案内、剣山のシカ被害状況や被害防止柵設置などの森林保護活動、昨年度修繕された緊急避難小屋などについて説明を行いました。飯泉知事から、国の継続した支援と連携の重要性について言葉をいただきました。



ボランティアによるルート説明



地元笹連による阿波踊り



飯泉知事に概要説明



飯泉知事と記念撮影



森林環境教育に参加



造林事業箇所ではシカネット説明



造林事業箇所ではツリーシェルター説明



排水トンネル見学(櫻尾地区)

大学生を対象にインターンシップを行いました

8月27日から29日の3日間、高知大学の女子学生1名のインターンシップを受け入れました。

初日は、徳島市立住吉・城東児童館において4～5歳児の親子・小学生を対象とした森林環境教育にスタッフとして参加しました。終了後には「子供たちと関わり楽しみながら森林の大切さを教えることが出来た」との感想を話していました。

28日には三好市東祖谷の塔の丸国有林49林班で森林育成・造林事業について、翌29日は小川国有林21外で間伐事業、獣害鳥獣対策(はこワナ)、治山事業について現地実習・見学を行いました。学生は担当者の説明を真剣に聴いていました。

徳島署は、今後もインターンシップを通じて国有林の管理経営、署の業務や役割へ理解を深める取組を行ってまいります。

とくしま林業アカデミーでドローン講習会を行いました

8月29日「とくしま林業アカデミー」第4期生15名の学生を対象に、徳島森林管理署及び徳島市小松海岸グラウンドにおいて「ドローン講習会」を行いました。

まず、署長の挨拶に続き、次長より座学としてドローンの概要、改正航空法に基づくルール等の説明を行い、その後、徳島市小松海岸グラウンドに移動し、実際にドローン操作を3班に分かれて実施しました。アカデミー生は、最初恐る恐るドローンの操縦を行っていましたが、慣れてくるとスムーズで素早い機体の操作ができるようになりました。

今後も第2回目として、9月下旬に「ドローン自動飛行」を予定しています。徳島森林管理署では、引き続き人材育成のため積極的に支援してまいります。



講義の様子



ドローン機材



飛行操作の様子



ハンドキャッチの様子



徳島庁舎

四国森林管理局 徳島森林管理署  
 TEL:088-637-1230 / FAX:088-666-1818  
 〒771-0117 徳島県徳島市川内町鶴島239-1



国民の森林・国有林